

令和２年度対クック諸島草の根・人間の安全保障無償資金協力
「アピイ・テ・ウキ・オウ小学校多目的教室建設計画」

令和２年度対クック諸島草の根・人間の安全保障無償資金協力「アピイ・テ・ウキ・オウ小学校多目的教室建設計画」の贈与契約書に関し、２０２１年３月９日、クック諸島ラロトンガ島においてトニー・フェアオ・アピイ・テ・ウキ・オウ小学校委員会委員長が署名し、同月１６日、在ニュージーランド日本大使館において伊藤康一大使が署名を行いました。

本計画によって、日本は、クック諸島のアピイ・テ・ウキ・オウ小学校委員会に対し１２８,９４８ＮＺドルを支援し、ラロトンガ島に所在するアピイ・テ・ウキ・オウ小学校において、既存敷地内に多目的教室（通常は２教室として使用）を建設することにより、児童の教育環境の改善を図り、もって生徒の教育の質の向上及び健康的な育成促進に寄与します。多目的教室は、可動式の内壁を収納することで広いスペースを確保することもでき、学校全体の行事及び地域住民のコミュニティー行事にも利用されます。さらに、多目的教室は緊急事態発生時の地域の避難所として活用されることが期待されています。



トニー・フェアオ
アピイ・テ・ウキ・オウ小学校委員会委員長



伊藤 康一 駐クック諸島大使